画像診断報告書

患者ID	0000-0000		
患者氏名	〇〇 〇〇 様 (女)	生年月日	19XX 年 XX 月 XX 日 (検査時 13 歳)
臨床診断	右膝靭帯損傷 以前、ACL 損傷あり		
検査目的	精査		
臨床情報	【RIS 検査コメント】 前回右膝 MRIXX/XX/XX		
部位/モダリティ	下肢/ MR	検査日時	20XX 年 XX 月 XX 日 XX:XX
検査実施 医療機関	○○病院	造影剤	
依頼医/依頼 科	△△ △△ / 整形外科	病棟	外来
希望対応	通常		

読影担当医 〇〇 〇〇

前回 MRI 検査(20XX/XX/XX)と比較しました。

前十字靭帯は萎縮しており、大腿骨付着部周囲で連続性を失っています。陳旧性前十字靭帯断裂 の像を呈しています。

大腿骨遠位部および脛骨近位部外顆側に T1 強調像で低信号域を認めており、骨挫傷を疑いま す。前回と著変ありません。

読影所見

内側半月板後節には線状高信号陰影を認めます。関節面に達する陰影であり、内側半月板垂直断 裂を疑う所見です。前回 MRI でも認めており、明瞭化しています。 外側半月板に明らかな断裂は指摘できません。

後十字靱帯、内側側副靭帯および外側側副靭帯に、明らかな損傷は指摘できません。

その他、観察範囲内に明らかな異常所見を認めません。

·陳旧性前十字靭帯断裂疑い

・大腿骨および脛骨外側顆骨挫傷疑い

読影診断

・内側半月板垂直断裂疑い

読影医: 〇〇 〇〇

